

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年5月10日
【四半期会計期間】	第90期第1四半期（自平成25年1月1日至平成25年3月31日）
【会社名】	六甲バター株式会社
【英訳名】	ROKKO BUTTER CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 塚本 哲夫
【本店の所在の場所】	神戸市中央区坂口通一丁目3番13号
【電話番号】	(078) 231-4681 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長 大川 良
【最寄りの連絡場所】	神戸市中央区坂口通一丁目3番13号
【電話番号】	(078) 231-4681 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理本部長 大川 良
【縦覧に供する場所】	六甲バター株式会社東京支社 (東京都中央区日本橋中洲1番1号 日本橋和崎ビル) 六甲バター株式会社大阪支店 (大阪市淀川区宮原二丁目14番14号 新大阪グランドビル) 六甲バター株式会社名古屋支店 (名古屋市熱田区新尾頭三丁目4番45号 第2林ビル) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第89期 第1四半期 累計期間	第90期 第1四半期 累計期間	第89期
会計期間	自平成24年 1月1日 至平成24年 3月31日	自平成25年 1月1日 至平成25年 3月31日	自平成24年 1月1日 至平成24年 12月31日
売上高(百万円)	9,173	9,274	38,257
経常利益(百万円)	904	790	3,114
四半期(当期)純利益(百万円)	500	509	1,859
持分法を適用した場合の投資利益 (百万円)	-	-	-
資本金(百万円)	2,843	2,843	2,843
発行済株式総数(株)	21,452,125	21,452,125	21,452,125
純資産額(百万円)	14,583	16,225	15,889
総資産額(百万円)	26,413	27,701	27,940
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	23.85	24.67	89.22
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
1株当たり配当額(円)	-	-	15.00
自己資本比率(%)	55.2	58.6	56.9

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社がないため記載しておりません。

4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、第2次安倍政権下での金融緩和や経済成長政策への期待感から、為替相場が急激な円安に進行するとともに、株価の回復もみられました。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、国内市場での販売競争が激しさを増し、更には乳製品主要輸出国であるニュージーランドでの干ばつを主因に、3月以降原料チーズの国際相場が急騰しており、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような情勢のなか、当社といたしましては、食の安全・安心の確保を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、コストの低減等に努めました。今春の新製品としては、チーズ部門において「濃硬チーズ12個入（熟成チェダーブレンド）」、「濃硬チーズ12個入（ブルーチーズブレンド）」、「デザートポコットハローキティいちご味3個入」、「GABAN粗挽きブラックペッパー&ホワイトペッパー入りスモークチーズ60g」、「こどもチーズモンスターズ・インク12本入」などを発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高は9,274百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は761百万円（前年同四半期比15.3%減）、経常利益は790百万円（前年同四半期比12.6%減）、四半期純利益は509百万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。売上高の内訳はチーズ部門が8,703百万円（前年同四半期比1.0%増）、ナッツ部門が194百万円（前年同四半期比16.1%増）、チョコレート部門が342百万円（前年同四半期比0.4%増）、その他部門が33百万円（前年同四半期比23.5%減）となっております。

(2)資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の資産は、短期貸付金が2,499百万円、流動資産の繰延税金資産が410百万円、有形固定資産が145百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が1,435百万円、売掛金が2,114百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し239百万円減少し、27,701百万円となりました。また、負債は、買掛金が461百万円、預り金が68百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し574百万円減少し、11,476百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上等により前事業年度末と比較し335百万円増加し、16,225百万円となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4)研究開発活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は29百万円であります。

なお、当第1四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年3月31日)	提出日現在発行数 (株) (平成25年5月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	21,452,125	21,452,125	(株)大阪証券取引所 (市場第一部)	権利内容に何ら限定のない当社に おける標準となる株式であり、単 元株式数は100株であります。
計	21,452,125	21,452,125	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年1月1日～ 平成25年3月31日	-	21,452,125	-	2,843,203	-	800,000

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年12月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 794,000	-	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 20,632,300	206,323	同上
単元未満株式	普通株式 25,825	-	同上
発行済株式総数	21,452,125	-	-
総株主の議決権	-	206,323	-

(注)「完全議決権株式(その他)」の欄には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が2,000株(議決権の数20個)含まれております。

【自己株式等】

平成24年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 六甲バター株式会社	神戸市中央区坂口通一丁目3番13号	794,000	-	794,000	3.70
計	-	794,000	-	794,000	3.70

(注)上記のほか株主名簿上は当社名義になっておりますが、実質的に所有していない株式2,000株が(議決権の数20個)あります。

なお、当該株式数は、前記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」の欄に含めております。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間（平成25年1月1日から平成25年3月31日まで）及び第1四半期累計期間（平成25年1月1日から平成25年3月31日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,401,693	1,966,513
受取手形	32,557	37,057
電子記録債権	46,078	191,158
売掛金	11,067,724	8,952,753
商品及び製品	1,477,894	1,407,509
仕掛品	28,162	51,753
原材料	1,199,358	1,241,425
前払費用	37,236	40,972
繰延税金資産	412,300	822,894
未収入金	1,622	1,484
短期貸付金	2,002,325	4,501,975
その他	95,758	247,215
貸倒引当金	140	140
流動資産合計	19,802,571	19,462,575
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,138,993	5,230,766
減価償却累計額	3,160,809	3,202,778
建物(純額)	1,978,183	2,027,987
構築物	410,162	410,162
減価償却累計額	285,643	292,429
構築物(純額)	124,519	117,732
機械及び装置	9,918,985	10,210,666
減価償却累計額	6,851,717	7,038,413
機械及び装置(純額)	3,067,268	3,172,252
車両運搬具	91,584	91,584
減価償却累計額	78,553	80,247
車両運搬具(純額)	13,031	11,337
工具、器具及び備品	521,704	529,963
減価償却累計額	444,619	452,481
工具、器具及び備品(純額)	77,085	77,482
土地	1,099,301	1,099,301
建設仮勘定	37,275	36,185
有形固定資産合計	6,396,664	6,542,279
無形固定資産		
諸施設利用権	32	26
電話加入権	11,091	11,091
ソフトウェア	72,152	64,714
無形固定資産合計	83,276	75,832

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	541,642	657,241
関係会社株式	168,488	178,308
出資金	1,550	1,550
従業員に対する長期貸付金	2,647	2,400
長期前払費用	446,687	435,097
繰延税金資産	283,328	233,630
長期預金	100,000	-
その他	134,015	132,935
貸倒引当金	20,186	20,186
投資その他の資産合計	1,658,173	1,620,978
固定資産合計	8,138,115	8,239,090
資産合計	27,940,687	27,701,665
負債の部		
流動負債		
支払手形	88,613	67,376
買掛金	3,526,948	3,065,347
短期借入金	1,500,000	1,500,000
未払金	771,960	799,184
未払法人税等	657,844	741,950
未払消費税等	80,502	110,064
未払費用	3,119,282	3,073,723
預り金	152,284	83,770
設備関係支払手形	62,423	30,321
株主優待引当金	7,560	-
役員賞与引当金	50,000	-
その他	2,439	2,422
流動負債合計	10,019,858	9,474,161
固定負債		
退職給付引当金	1,660,244	1,687,242
長期未払金	357,023	301,029
その他	13,922	13,922
固定負債合計	2,031,190	2,002,194
負債合計	12,051,048	11,476,356

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,685	1,722,685
資本剰余金合計	2,522,685	2,522,685
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	80,631	80,631
別途積立金	6,600,000	8,100,000
繰越利益剰余金	3,930,293	2,630,151
利益剰余金合計	10,610,925	10,810,782
自己株式	349,973	349,980
株主資本合計	15,626,840	15,826,690
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	208,878	295,470
繰延ヘッジ損益	53,919	103,148
評価・換算差額等合計	262,798	398,618
純資産合計	15,889,638	16,225,309
負債純資産合計	27,940,687	27,701,665

(2) 【四半期損益計算書】
【第 1 四半期累計期間】

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 3月31日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成25年 1月 1日 至 平成25年 3月31日)
売上高	9,173,885	9,274,611
売上原価	5,023,221	5,086,115
売上総利益	4,150,664	4,188,496
販売費及び一般管理費	3,251,096	3,426,869
営業利益	899,567	761,626
営業外収益		
受取利息	1,449	1,260
受取配当金	54	95
為替差益	9,953	25,870
その他	5,865	9,472
営業外収益合計	17,323	36,699
営業外費用		
支払利息	4,245	3,602
その他	7,787	3,936
営業外費用合計	12,033	7,538
経常利益	904,858	790,787
特別損失		
固定資産廃棄損	4,600	3,377
減損損失	22,216	-
特別損失合計	26,816	3,377
税引前四半期純利益	878,041	787,409
法人税、住民税及び事業税	796,000	707,000
法人税等調整額	418,661	429,319
法人税等合計	377,338	277,680
四半期純利益	500,702	509,728

【会計方針の変更】

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
減価償却費	239,657千円	273,369千円

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月29日 定時株主総会	普通株式	264,944	12.5	平成23年12月31日	平成24年3月30日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動に関する事項

当社は、平成24年2月20日開催の臨時取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。これを受け、当第1四半期累計期間において普通株式401,000株、総額180,450千円の自己株式を取得しており、単元未満株式の買取りと合わせて自己株式が180,614千円増加しております。

当第1四半期累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年3月28日 定時株主総会	普通株式	309,871	15.0	平成24年12月31日	平成25年3月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)及び当第1四半期累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

当社の事業は、チーズ類、ナッツ類及びチョコレート類等の食料品の製造・販売業であり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	23円85銭	24円67銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	500,702	509,728
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	500,702	509,728
普通株式の期中平均株式数(株)	20,994,885	20,658,063

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年5月10日

六甲バター株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岡本 高郎 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石田 博信 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている六甲バター株式会社の平成25年1月1日から平成25年12月31日までの第90期事業年度の第1四半期会計期間（平成25年1月1日から平成25年3月31日まで）及び第1四半期累計期間（平成25年1月1日から平成25年3月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、六甲バター株式会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。